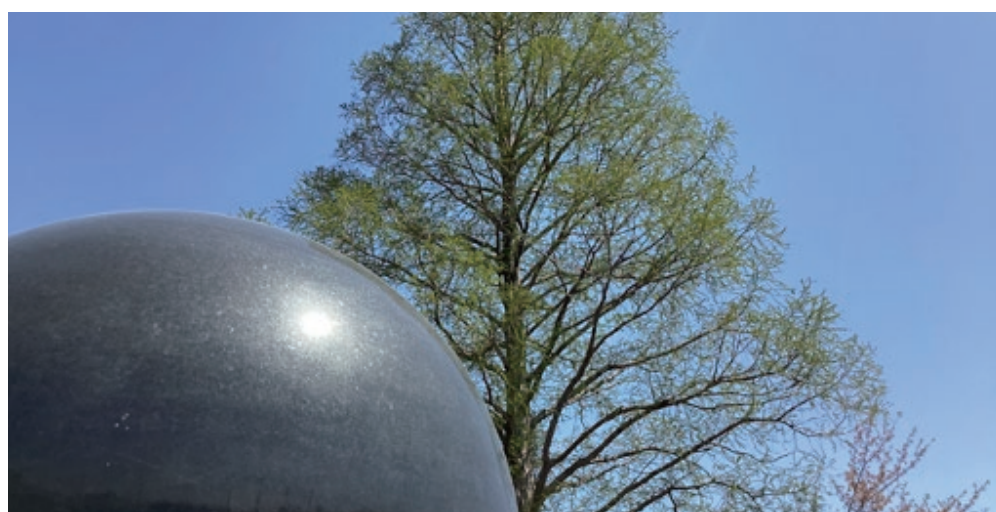


がまき 議会だより

第120号

令和4年5月1日号



50周年を待つ
タイムカプセルとメタセコイア

TOPICS

- 令和4年度予算 2~5
- 3月定例会 6~7
- 第1回臨時会 8
- 議決結果 9
- 一般質問一覧・YouTube紹介 10
- 一般質問 11~15
- ロシアのウクライナへの侵攻に抗議し、
撤退を強く求める決議・議会日誌 16

令和4年度
全予算可決しました

予算特別委員会報告

委員長 上村哲也 副委員長 あずま初子
委員 牧浦秀俊、服部公英、康村昌史、石丸典子

3月4日の本会議で設置された予算特別委員会は、上記のメンバーで10日、14日、15日の3日間行われました。

令和4年度の各会計予算を可決

同委員会に付託された会計は、一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、住宅新築資金等貸付事業特別会計、下水道事業特別会計、水道事業会計の7会計で、それぞれの会計予算について慎重審議の結果、全委員異議なく、原案通り可決するものと決しました。

なお、これら7会計予算については、3月24日の本会議でも全会一致で可決しました。

一 般 会 計		82億922万4千円				
入 る お 金	28億3,336万9千円	地方交付税	予 算 概 要	民生費	28億2,491万9千円	使 う お 金
	20億8,212万円	町 税		公債費	12億7,239万5千円	
	9億4,440万4千円	国庫支出金		総務費	10億3,669万2千円	
	6億706万9千円	町 債		教育費	8億9,634万8千円	
	6億606万円	県支出金		土木費	8億6,473万5千円	
	4億1,762万7千円	地方消費税交付金		衛生費	8億4,148万1千円	
	1億8,873万1千円	使用料及び手数料		消防費	2億9,735万2千円	
	1億1,809万3千円	分担金及び負担金		議会費	1億63万8千円	
	5,249万9千円	地方譲与税		農林商工業費	4,904万2千円	
	3,062万4千円	配当割交付金		予備費	2,000万円	
1億8,108万6千円	繰入金	諸支出金	562万円			
1億4,754万2千円	その他※	災害復旧費	2千円			

※その他は、利子交付金・株式等譲渡所得割交付金・法人事業税交付金・環境性能割交付金・地方特例交付金・交通安全対策特別交付金・財産収入・寄附金・繰越金・諸収入 の合算です。

特 別 会 計

57億9,228万円

国民健康保険	26億2,810万4千円
後期高齢者医療	4億5,645万5千円
介護保険(保険事業勘定)	21億3,257万5千円
介護保険(介護サービス勘定)	780万5千円
住宅新築資金等貸付事業	153万円
下水道事業	5億6,581万1千円

企 業 会 計

4億6,265万7千円

水道事業 (収益的収入)	4億6,265万7千円
-----------------	-------------

《令和4年度の主な事業》

- | | |
|---|--------------------|
| ☆ 50周年記念式典
(タイムカプセルオープンセレモニー、
メタセコイヤライトアップ、ご当地ナンバー等々) | ☆道路長寿命化事業 |
| ☆ペガサスフェスタ2022 | ☆新型コロナウイルスワクチン接種事業 |
| | ☆フリースクール事業 |
| | ☆水道庁舎耐震化及び大規模改修事業 |

予算特別委員会報告

総括

問 予算編成において重視した事業は。

答 新型コロナウイルス感染防止対策、町制50周年記念事業、不登校の子どもたちの居場所づくり、町内の歩道整備などである。

歳入

問 町税は、前年比+0.9%の計上だが説明を。

答 個人住民税において、前年度はコロナによる減収を-6.0%見込んだが、思いのほか減収が小さかったことから、令和4年度は個人住民税におけるコロナの減収を-3.0%としたのが主な要因である。

問 減債基金繰入金8,183万円と、第三セクター等改革推進債償還基金繰入金938万の活用について説明を。

答 第三セクター等改革推進債の内、9,240万円を繰上償還する。

問 臨時財政対策債が前年度に比べ、約1億8,000万円の減額となった要因は。

答 地方の財源不足が縮小するため、発行が抑制される。

問 町営住宅使用料の滞納を減らす対応を。

答 収入未申告者が滞納の場合、家賃が最高額となるので指導も行き、滞納対策に取り組む。

清掃手数料について

問 可燃ごみ袋が不足した時期があったが、継続して販売できる対策をされているか。

答 令和4年度は、充分に在庫調整する。



歳出

高齢者防犯電話購入費支援事業について

問 防犯電話器購入費助成の説明を。

答 高齢者の特殊詐欺被害を防ぐため、防犯機能付の電話器を購入した時、一律5,000円助成。

遊休公共不動産再生事業について

問 遊休公共不動産再生事業費約1,857万円の説明を。

答 役場下の旧JA跡地を整備し、民間主導で地域の活性化を図る。1階は賃貸スペース、2階はフリースクール事業や子ども食堂として活用する。



旧JA上牧出張所

フリースクール事業について

問 不登校の子供たちの居場所ができるが、運営方法は。

答 NPO法人や民間に委託する。

自転車用ヘルメット購入費助成事業について

問 自転車用ヘルメット購入費補助内容は。

答 65歳以上に限定していたが、令和4年度からは7歳から18歳までの人も対象にし、購入費の2分の1、上限3,000円の助成。

上牧魅力発信発掘推進事業について

問 上牧魅力発信発掘推進事業費、約317万円の説明を。

答 町内で生産・販売されている品物のPRや、新たな特産品の開発を支援して、地域経済の活性化と町おこしを進める。



移住支援事業について

問 東京圏からの移住者に対する支援の内容は。

答 奈良県内での就労・定住を進めるため、移住者に対し単身者60万円、世帯の場合100万円を支給する。

タイムカプセルオープンセレモニーについて

問 タイムカプセルオープンセレモニー開催費約73万円の説明を。

答 1991年(平成3年)6月にタイムカプセルに納めた、町民のメッセージや町の資料を町制50周年を機に開封する。



未来へのメッセージが込められたタイムカプセル

保育士等処遇改善事業補助について

問 町立の保育所で働く保育士、学童保育支援員等の賃上げはされるのか。

答 国庫補助は4月から9月までだが、10月以降も処遇改善の対応が条件である。町の他の職員との兼ね合いもあり、賃上げはしない。

赤ちゃん訪問事業について

問 赤ちゃん訪問時の記念品の説明を。

答 生後3カ月までの乳児が対象で、おむつ用のごみ袋と赤ちゃんに使用できるカタログギフトを記念品として渡している。令和4年度は150人分を見込んでいる。



幼児健診事業について

問 3歳児健診における視力検査の説明を。

答 弱視の早期発見・早期治療のため、新たにスポットビジョンスクリーナー屈折検査機を購入する。

ワクチン接種委託料について

問 5歳から11歳までの子どもへのワクチン接種の見通しはどうか。

答 2月中に接種券を送付しており、接種開始は3月末の予定である。

地球温暖化防止策について

問 地球温暖化防止実施計画策定支援業務委託料は約357万円だが、計画は住民や事業者を含めた町全体の計画かどうか。

答 自治体自らの事務や事業で、脱炭素化の目標と計画を策定する。

歩道維持修繕計画について

問 町として初めて、歩道修繕計画の策定が行われる。西名阪沿いなど、現在、計画的に整備中の箇所は優先されるのかどうか。

答 全体の整備計画をつくり、危険度の高い箇所から修繕する。

下牧地区公園整備工事について

問 滝川水辺周辺地区整備事業の一環で、下牧地区公園整備工事費4,000万円が計上されたが経緯は。また、予定地は池であり、埋め立て費用は。

答 下牧の池を埋め立てて公園にする事業は、平成30年度から令和4年度までを目標とした事業計画に含まれている。周辺では稲作がなく、隣接する町有地の山を削って池を埋め立てる。ささゆり回廊・片岡城跡・「ほほえみサロン片岡」が近くにあり、幅広い世代の交流の場になればと考えている。

空き家対策事業について

問 空き家対策事業の今後の計画は。

答 現在、上牧町空き家等対策の計画を作成中で、パブリックコメントを経て3月末に完成の予定。

ICT事業について

問 授業環境高度化推進事業としての備品購入費、約163万円の説明を。

答 教室に設置する実物投影機33台分である。

小中学校体育館空調整備事業について

問 児童生徒の熱中症対策と、避難所という点から学校の体育館へのエアコン設置は必要だが、予算化の経緯と今後の財政計画の説明を。

答 起債は、令和7年度までという時限付で財政的に有利である。令和4年度は実施設計を行い、工事は令和5年度以降となる。今後新たな中長期財政計画を立て議会に説明する。

産後ケア事業について

- 問 産後ケア事業委託料が前年度と比べ増額だが要因は。
- 答 委託先を現在の2カ所から3カ所に増やし、母親のケアや育児サポートを充実させる。

予防接種委託料について

- 問 子宮頸がんワクチン接種委託料の説明を。
- 答 対象は小学6年生から高校1年生で、令和3年度は137人が接種。令和4年度は900人を見込んでいる。

国民健康保険特別会計

国民健康保険税について

- 問 国民健康保険税が前年に比べ、約800万円増額となった要因は。
- 答 県単位化に向けた保険税率改正により、3.02%の値上げである。

保険給付費について

- 問 医療費の見込みはどうか。
- 答 令和3年度決算見込みに対し、3.5%増を計上している。

人間ドック等助成事業について

- 問 人間ドック等助成事業費が前年度より減額の要因は。
- 答 コロナの影響で受診控えがある。事業の内容をお知らせし、受診勧奨を行う。

後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療保険料について

- 問 保険料が前年に比べ、約4,900万円増額の要因は。また10月から、一定の所得がある人は医療費窓口負担2割となる。対象者数は。
- 答 2年に1度の保険料率の改定で12.75%の値上げとなった。2割負担は約700人である。

保健事業について

- 問 令和4年度から、高齢者の保健事業と介護予防を一体的に行われるが内容は。
- 答 保健師を配置し、個別支援として保健指導や介護予防サロンなどへの参加を勧める。

介護保険特別会計

介護サービス等諸費について

- 問 特定入所者介護費の予算が伸びているが考え方はどうか。
- 答 特定入所者が増えないように介護予防に力を注いでいる。

住宅新築資金等貸付事業特別会計

会計の終了について

- 問 この会計の終了見込みはどうか。
- 答 公債費は令和8年度で返済終了するが、宅地貸付金収入は令和9年度まで続くため、会計の終了は令和9年度の予定である。

下水道事業特別会計

下水道使用料について

- 問 下水道使用料が前年に比べ、約4,400万円減額の要因は。
- 答 令和5年度から企業会計になるため、令和4年度は打ち切り決算とし、下水道使用料は年度末の2月・3月分を含まず、10カ月分の計上である。

水道事業会計

水道庁舎耐震化について

- 問 水道庁舎耐震化と大規模改修工事の説明を。
- 答 昨年度の詳細設計に基づき、耐震指標0.75を上回る構造にする工事である。工事費は3億3,700万円である。



上牧町役場水道庁舎

老朽化した水道管について

- 問 町内の水道管で、50年前後経過しているのは全長でどの程度か。
- 答 総延長101.1kmの内、18.5kmで18.3%である。

以上採決の結果、
全委員異議無く可決するものと決しました。

総務建設常任委員会報告



上牧町第5次総合計画（後期基本計画）について

- 問** アンケートの回収はどのようにしたのか。
- 答** 18歳以上2,000名の町民に回答をお願いし、ホームページ上でも応募、回収が617人あった。
- 問** タウンミーティングが中止になっているが、住民への周知はどうするのか。
- 答** 総合計画の概要版を全戸配布する。
- 問** 過去5年間の評価はどうであったか。
- 答** 広域連携の問題、防災については避難所の指摘、子育て支援についてはわかりやすくなった、古民家の利用ができていない、地場産品がないなどの指摘があった。

上牧町消防団員等公務災害補償条例の一部改正

損害補償を受ける権利に係る年金担保を可能とする規定の廃止 老後の生活を支える年金の受給権保護の観点から年金担保貸付事業が廃止されることに伴い、年金担保を可能とする但し書きを削るもの。

上牧町消防団に関する条例の一部改正

団員の報酬は年額報酬とし、個人の銀行口座に振り込まれる。また、団員が災害、警戒、または訓練等の職務に従事した場合、出勤報酬を支給することになった。

令和3年度一般会計補正予算（第12回）

防犯カメラ設置工事について

- 問** 工事内容の説明を。
- 答** 交通事故、犯罪等の抑止力を高めることを目的として、町内での交通量が多い交差点や危険箇所に防犯カメラを6台増設を予定している。
- 問** 費用をかけずに防犯カメラを設置するため、飲料メーカー等とタイアップの検討は。
- 答** メーカー何社かと交渉しているが、実現できていない。

個人番号カード法改正対応システム改修について

- 問** システム改修についての説明を。
- 答** マイナンバーカード所持者が、マイナポータルからオンラインで転出届・転入予約を行い、転入地市区町村が、あらかじめ通知された転出証明書情報により事前準備を行うことで、転出・転入手続きの時間短縮化を図るため。
- 問** 今後、健康保険や金融機関との紐付けも行われ、マイナポイント取得のため窓口業務の混雑が懸念されるが、専門窓口設置の考えは。
- 答** 会計任用職員を採用の上、対応に当たる。片岡台出張所においても対応可能とする予定。

大規模盛土造成地第2次スクリーニング計画策定業務

- 問** 上牧町には大規模盛土造成地どれくらいあるのか。
- 答** 県から指定されているのは8か所である。

保健福祉センター外壁改修工事請負契約の締結

【契約の概要】

- ◎工期 議決の日より令和4年9月30日まで
- ◎入札の方法 総合評価落札方式
- ◎契約相手方 株式会社 豊国
代表取締役 山本 成巳
- ◎契約金額 56,276,000円（税込）

【問】 応札状況と工期について説明を。

- 答** 入札は1社のみだった。建設資材の入荷遅延などがあるが、令和4年9月30日まで大丈夫であると確認した。



保健福祉センター

服部台明星線道路整備工事請負変更契約の締結

【変更理由】

- 冠水防止工事の追加及びコロナによる、材料の不足による工期の延長
- (1) 現工期 議決の日から令和4年3月25日
 - (2) 変更工期 議決の日から令和4年8月31日

【問】 6月から8月くらいまで雨が多くなるが、災害については大丈夫なのか。

- 答** 十分注意しながら工事を進める。

以上採決の結果、
全委員異議無く可決するものと決しました。

文教厚生常任委員会報告



上牧町国民健康保険税条例の一部改正

☆主な改正内容

- ◎国民健康保険に加入している未就学児に係る均等割り額の1/2を減額
 - ◎奈良県保険料統一化にむけての保険税改正
- 問 今回の条例改正に伴う予算措置はどうか。
- 答 令和4年度当初予算に反映されている。

西和地域病児保育室設置条例の一部改正

王寺町が義務教育学校を設置するにあたり、病児保育事業の対象となる児童の表記を改正



西和地域病児保育室「いちごルーム」

令和3年度国民健康保険特別会計補正予算(第4回)

- 問 国民健康保険税を減額した要因は。
- 答 コロナ対策による国民健康保険税の減免17件分の減額である。
- 問 保険給付費、療養諸費並びに高額療養費の増額補正は、新型コロナウイルス感染症蔓延による受診控えによる反動とのことだが内容の説明を。
- 答 12月に最高額の支出があり不足が生じる可能性があり補正計上した。

令和3年度介護保険特別会計補正予算(第4回)

- 問 介護サービスの利用控えが及ぼす影響について。
- 答 人と人が会わないと会話がな、家から出ない、移動しない等の影響により運動機能や認知機能の低下を危惧している。

令和3年度下水道事業特別会計補正予算(第3回)

- 問 年度途中で減価償却費が計上されている理由は。
- 答 既設の配水池更新工事のため補正計上となった。
- 問 負担金収入増額補正の説明を。
- 答 新規宅地造成に伴う施設負担金と建設中の不燃ごみ中継施設の給水分担金増額分である。

以上、採決の結果、
全委員異議無く可決するものと決しました。

委員会に付託しなかった議案

☆専決処分報告

令和3年度一般会計補正予算(第11回)

【主な内容】

- ☆損害賠償請求事件に伴う弁護士委託料の計上
- 問 損害賠償請求事件の概要と今後の費用発生の可能性について。
- 答 上牧町有地の買収経緯等に対し、自身の所有地である旨の請求があったので答弁書を提出したが2月7日付で取下げされた。今後の再訴の可能性があるため費用の清算は終わっていない。

《トピックス》専決処分とは？

本来、条例の改正や予算などについては、議会が議決をする必要があります。

しかしながら、時間的に議会の開会を待てない緊急の場合があり、そのようなときには町長が議会に代わって決定をします。そのことを「専決処分」といいます。

町長が専決処分をした時は、次の議会で承認を得なければならず法律で定められています。

監査委員の選任

大井 眞さん(下牧) 新任

ロシアのウクライナへの侵攻に抗議し、撤退を強く求める決議

詳細は裏表紙を参照ください

以上、採決の結果、全議員異議無く可決しました。

議会の欠席状況 富木 つや子(3月4日・3月8日)

第1回臨時会 (1/25)

☆専決処分報告

令和3年度一般会計補正予算(第9回)

子育て世帯への臨時特別給付金支給について

問 子育て世帯へ滞りなく支給が行われたか伺う。

答 昨年の12月24日1,277世帯分として2億3,630万円支給。申請が必要な世帯(1月21日まで申請分)246世帯分として2,900万円滞りなく支給を行った。

令和3年度一般会計補正予算(第10回)

インフルエンザ予防接種支援事業について

問 子どものインフルエンザの予防接種助成が令和3年度限定で行われ、対象者を年齢制限した理由は。

答 インフルエンザ接種は、任意接種であり生後6ヶ月から6年生の方は2回接種をしなければならないため負担が大きいと考え助成する。中学3年生高校3年生は受験を控えていることもあり助成することとした。

問 来年度以降も町の施策として助成していただきたいがどうか。

答 コロナ禍の受験生等の不安や負担を軽減するため令和3年度限定で助成を行う。



子育て世帯への臨時特別給付金の拡充について

問 この事業の実施に至る背景の説明を。

答 令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金を受け取れない世帯に対して、地方創生臨時交付金を活用し、給付金と同様の支援を行うこととした。

問 今回の事業により、18歳以下の子どもを持つすべての世帯に対し一律給付ができたのか伺う。

答 18歳以下の子どもを持つすべての世帯に対し一律給付ができたと考える。

滝川水辺周辺地区整備事業について

問 標識設置工事についての説明を。

答 滝川遊歩道の安全対策として、歩行者優先道路と自転車優先道路として通行区分を住民に周知するための標識の設置を行うものである。



問 この事業の全体像や事業推進に対する考え方を伺う。

答 全体像や情報共有発信に努め今後も事業を進めていく考えである。

史跡上牧久渡古墳群整備事業に係る事業計画の変更について

問 近辺の田んぼ等の水路整備はできているのか調査等状況を伺う。

答 補正予算計上の流末調査で調整池の調査を行い、問題がないことを確認の上、設計施工を行うものとする。

問 町全体のプロジェクトとして、今後の活用計画まで踏まえた組織作りが必要だと思いが見解を伺う。

答 この事業を町の最重要施策としての位置付けと考え、全体像や事業の進捗状況等を町民の皆様に周知徹底し、整備完了後も有効に活用するため久渡古墳に対する議論 完成イメージ図を部局横断的に行い意識を高める取り組みを行う。



令和4年度	実施設計業務 第一期整備工事(主な工事内容 仮設道造設工)
令和5年度	第二期整備工事(主な工事内容 遺構造成整備工)
令和6年度	第三期整備工事(主な工事内容 便益施設工)
令和7年度	第四期整備工事(主な工事内容 調整池工)
令和8年度	第五期整備工事(主な工事内容 植栽工) 整備事業報告書作成

以上採決の結果、全議員異議無く可決しました。

令和4年 1月臨時会の議決結果

(令和4年1月25日)

○賛成 ●反対 -除斥 ×棄権 空白は欠席

議 案 名	議決結果	遠山健太郎	東初子	上村哲也	牧浦秀俊	竹之内剛	服部公英	富木つや子	康村昌史	木内利雄	石丸典子	東充洋	吉中隆昭
専決処分報告について 令和3年度上牧町一般会計補正予算(第9回)について	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和3年度上牧町一般会計補正予算(第10回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

令和4年3月 定例会の議決結果

(令和4年3月4日~3月24日)

○賛成 ●反対 -除斥 ×棄権 空白は欠席

議 案 名	議決結果	遠山健太郎	東初子	上村哲也	牧浦秀俊	竹之内剛	服部公英	富木つや子	康村昌史	木内利雄	石丸典子	東充洋	吉中隆昭
専決処分報告について 令和3年度上牧町一般会計補正予算(第11回)について	原案承認	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	議 長 は 採 決 に 加 わ り ま せ ん
上牧町第5次総合計画(後期基本計画)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町個人情報保護条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町附属機関設置条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町消防団に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
西和地域病児保育室設置条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
奈良県広域消防組合規約の一部を変更する規約について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
公の施設の指定管理者の指定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和3年度上牧町一般会計補正予算(第12回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和3年度上牧町国民健康保険特別会計補正予算(第4回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和3年度上牧町介護保険特別会計補正予算(第4回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和3年度上牧町下水道事業特別会計補正予算(第3回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和3年度上牧町水道事業会計補正予算(第3回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度上牧町一般会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度上牧町国民健康保険特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度上牧町後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度上牧町介護保険特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度上牧町住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度上牧町下水道事業特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度上牧町水道事業会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
監査委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	
保健福祉センター外壁改修工事請負契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
服部台明星線道路整備工事請負変更契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
ロシアのウクライナへの侵攻に抗議し、撤退を強く求める決議	原案可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	

あなたの声を町政に！

一般質問一覧

上牧町の行政事務全般について、各議員が町側に考えを聞くのが一般質問です。

各議員は政策提言も含めて質問をすることができ、上牧町では1人60分の制限時間内であれば、質問の回数に制限はありません。

議会日よりでは、一般質問原稿について、それぞれ質問をした各議員自らが要約し、編集したものをそのまま掲載しています。そのため記事により一部表現が異なる場合がありますがご了承ください。

遠山健太郎	町制施行50周年を迎えるにあたって
牧浦 秀俊	1. コロナ禍における小中学校の休校、学級閉鎖対応について 2. 町内自治会の抱える問題や課題について 3. シルバー人材センターの求人について
服部 公英	1. 新型コロナウイルス感染について 2. 住環境整備について
あずま初子	1. 周産期グリーフケア(深い悲しみ)について 2. 成人年齢引き下げに伴う消費者教育について
康村 昌史	1. 西大和6自治会の町への電柱幕など取り換え要請について 2. 上牧町史と上牧町史・史料の編纂について
石丸 典子	1. コロナ感染症対応について 2. 学校教育について
富木つや子	1. 職員の人材確保と人材育成について 2. 行政のデジタル化による対応について
竹之内 剛	道路及び歩道・横断歩道の整備について
木内 利雄	1. 学校の諸課題について 2. 「会計年度任用職員」について
ひがし充洋	1. 防災について 2. 公文書の管理について 3. 環境問題について

議会・委員会のYoutube配信について

議会は公開が原則です。

議会の傍聴は、町民を代表する議員が、公の立場で町の仕事について審議や評決を行う様子を実際に見聞きすることができ、住民の意思がいかに関与されているかを知るうえで、大変有意義なことです。

上牧町では、議場や委員会室に傍聴に行けなくとも、Youtubeで、議会のライブ中継、そして録画中継で、審議の内容を確認することができます。

上牧町議会は町民の皆様が身近で開かれた議会を目指します。



↑上牧町ホームページです。



ホームページ
画面内

こちらをクリックしてください。

町制50周年事業は
官民連携で盛り上げよう!



遠山 健太郎

上牧町の魅力を皆で
発信していこう

問 滝川遊歩道の安全対策については町の広報でも周知されますが、住民の方々にも是非ともご協力をお願いしたいと思います。またこの事業の一環として、葛城台地区と下牧地区に公園整備が実施されています。葛城台の新公園には健康遊具も設置されています。この2つの公園は、滝川の水辺とは少し離れた場所になっていますが、滝川整備と公園整備との関係性について説明をお願いします。

答 町全体を周遊する散策ルート、かんまき笹ゆり回廊のメインとして滝川遊歩道の整備がある。今回はその全体のコースの中での休憩施設の一環としての整備である。

問 町制50周年事業で「片岡城のAR画像」が製作されますが、このAR画像については現在活動されている片岡城址盛り上げ隊の方々とも情報交換をして活用して頂きたいと思います。もうひとつのイベント「タイムカプセルオープンセレモニー」については、オープンするだけではなく是非とも将来に夢をつなぐという意味で、新たに「タイムカプセルを入れる」というイベントも実施してほしいと思いますがいかがでしょうか。

答 今現在は入れる事業は計画していないが、意見を頂いたので研究していきたい。

問 自治会人数の変化や、加入数の変動は把握しているのか。

答 毎年自治会からの報告があり、昨年度からは自治会数は変わらないが、人数は3%減っている。

問 上牧町では、問題や課題はどのような問題があるのか。

答 若い世代の未加入、不参加、マンネリ化、役員の高齢化や、なり手不足、既存会員の脱会などがある。

問 自治会における自治会加入率向上や、加入推奨条例制定の考え方は。

答 自治会活動は任意でもあり条例制定は難しいと考えている。自治会加入率向上については考えていきたいと思う。

問 自治体活動の改革の実現は、自助努力だけでは困難だと思うが、自治会役員の研修、先進地視察、モデル自治会の促進、自治会の加入促進事業への補助、地域担当職員による自治会支援、先進地視察など考えられるかどうか。

答 町といたしましても自治体活動に何をすれば効果的なのか、できることをやってまいりたいと思う。

町内自治会の抱える問題や
課題について



牧浦 秀俊

自治会の自助努力
だけでは困難!!

公園整備事業について



服部 公英

安全で安心して遊べる公園に

問 都市公園施設整備工事の予算内容は。

答 工事概要はコンクリート造の遊具がある公園7か所の遊具(すべり台等)撤去費用835万円、遊具新設及び遊具入れ替え事業費2,400万円合計約3,238万をかけて町内の公園整備(片岡台1号・2号公園・友が丘西公園・貴船台公園・北上牧第1・第6児童公園・五軒屋児童公園の遊具の撤去及び入替)を行います。他に桜ヶ丘1号・2号・東公園・滝川西公園・ゆりヶ丘1号公園・服部児童公園・りすさん公園・ぱんださん公園・南上牧児童公園・松里園児童公園の遊具入替を実施します。遊具の撤去のみの公園もあります。都市公園は起債対象になりますので町債で行います。

問 町管理公園及び緑地整備工事については。

答 下牧児童公園とゆりヶ丘2号公園の2か所に遊具の新設及び入替工事301万円、緑地整備工事220万円です。町管理公園及び緑地整備工事は起債対象外で一般財源になります。

問 財源については。

答 財源内訳については町債2,910万円と一般財源849万円で総額は3,759万円です。

問 今後の計画については。

答 定期点検の結果により整備工事を実施します。

問 周産期グリーフケアとは妊娠22週から出産後7日未満の赤ちゃんの出産前後の期間に流産や死産、新生児死亡などでお子さんを亡くされた母親のグリーフ(深い悲しみ)への支援を意味します。本町のお考えを伺います。

答 周産期に死産や流産を経験した母親や家族は、ストレスや深い悲しみを抱き孤立に至りやすい状況にあるため、きめ細かな支援を行なうよう努めています。

問 産後ケア事業を活用することは可能ですか。

答 産後ケア事業の訪問型を活用し、希望に応じて保健師・助産師が訪問相談を行っています。

問 職員の研修等も必要と考えますが。

答 国、県の研修等を活用し、職員のスキルアップを行いたいと考え、また職場内研修をおこない情報の共有化を図ります。

問 相談できる場所等の情報をまとめたリーフレットを窓口で備え付けたり、ウェブサイトで公開することは可能ですか。

答 電話相談や訪問相談ができることを広く周知し、窓口でリーフレットをお渡しできるよう作成準備中です。ウェブサイトへは掲載します。

深い悲しみを抱える方に 細やかな支援を



周産期グリーフケア
について

あずま 初子

上牧町史・史料編の改訂を強く望む



康村 昌史

史料はかけがえのない貴重なもの

問 上牧町史・史料編は昭和52年町制5周年記念に初めて出版された。まず、上牧町史の序文(筆者初代町長)の要点を述べる。

1、本・史料編は2編の僅か1,500ページであり、各専門分野を網羅することは至難の業である。よって各専門家は基礎的な叙述にとどめ、史料の収集とその整備に努められた。

2、その調査研究は今後の重要な課題である。

3、35名の専門研究家の学術的良心と町内関係各位の熱情によって出版された。

次に史料編の凡例の要点を述べる。

1、史料編は上牧町史・編纂時に採訪した古文書・古記録類を項目別に収録した。

2、史料は原史料を忠実に翻刻した。

以上から両本・史料の改訂は絶対に必要であり、上牧町歴史愛好家の願いである。

近隣では、王寺町、広陵町が改訂版を発行している。幸い本・史料編を編纂された先生方が現役であり、関川尚功氏(考古学の権威)が役場の社会教育課に勤務している。

是非とも上牧町史・資料編の改訂を望む。

答 今のところは考えていない。

問 単学級を解消するため、学校適正化協議会が出した「上牧町学校適正化基本計画」案では、次の内容が書かれています。

「中学校は令和7(2025)年度新入生から上牧中学校に登校。小学校は、早ければ令和11(2029)年度新1年生から上牧小学校と第三小学校(または上牧小学校のみ)に登校する。

上牧小学校の存続理由は、

①隣接する上牧中学校との義務教育学校や小中一貫校への可能性を残す

②町の中央に立地

上牧第三小学校の存続理由は、

①3校の中で最も児童数が多い

②校区内で住宅開発があり、人口増となる

③校舎が最も新しい、等」

小学校は、どの地域の児童も徒歩で通える2校体制が最優先課題です。そのための校区割りを決めてから残す学校を決定するべきです。

答 存続させる学校は計画どおりです。校区の再編については、令和7年度の児童数の再調査で確定する予定です。

誰もが徒歩で通える小学校2校体制を！



石丸 典子

町民への十分な説明と意見聴取を

誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化



「高齢者のスマホ教室」の実施

富木 つや子

問 今後のデジタル社会により、デジタル行政のサービスは、スピーディーな対応や効率化、利便性が図られ、日常的に行政手続きのオンライン化が加速するといわれています。本町の取り組みを伺います。

答 自治体においても、マイナンバーカードを用いて子育てや介護のオンライン手続きが可能になる。本町においても、随時システム改修等を進めており、令和4年度の予算にもマイナンバーカードの所持者の転入・転出の手続きをワンストップ化するための構築費用等を計上している。

問 デジタル機器に不慣れな高齢者へ、デジタル活用について学べる国のデジタル活用支援推進事業による高齢者の「スマホ教室」の実施について伺います。

答 高齢者のデジタル格差にも取り組んでいかなければならないと考えている。各関係機関とも協議し、また先進事例も研究しながら進めていきたいと考えている。

問 桜ヶ丘・葛下川線の道路の途中で、特に道幅が狭くなり脱輪や接触事故が発生している箇所がある。一部道幅が下り右カーブで非常に狭くなった所は3.8mで視界が悪く、ドライバーが更に狭く感じる所がある。そのため、脱輪や接触事故が多く発生し住環境を脅かしている。またその先東側には、民家の敷地を利用して離合できる箇所があり、民家の車への接触や脱輪が起こっている。そこで、道路側面に視線誘導標を打ち込み道路の幅を確保した安全対策例があるので参考に整備頂きたい。また、看板標識の改善や歩行者の安全確保もお願いしたい。

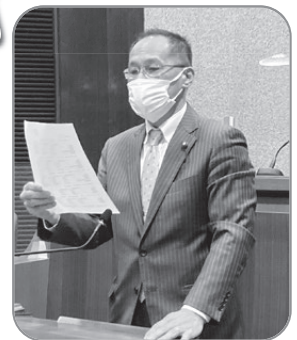
答 本道路は、交通量が多く幅員が狭く車両並びに歩行者に対する安全対策が必要であるが、道路の拡幅や歩道の設置は設置状況によって難しい。しかし、住民の安全のために路面標示を徹底して注意喚起することや、脱輪等に対しては、研究して道路の端に反射板をつけるなどの安全対策を検討する。



脱輪防止・視線誘導標(反射板)の設置例

道幅が狭く通行しにくい町道の整備

～町道 桜ヶ丘・葛下川線の整備改善について～



竹之内 剛

「日常的に新聞」=
学力高い=NIE



木内 利雄

学校図書館に新聞を
配置

問 文部科学省は図書館整備で2022年度からの5か年計画を策定し、公立小中高校すべての図書館に新聞を複数置くよう都道府県教育委員会に通知した。目安の部数は小学校は2紙、中学校は3紙、高校は5紙とする。

新しい学習指導要領では、新聞を教材として活用することが位置付けられている。よって、活用方法について伺う。

答 小学校では社会、国語等の授業で、中学校では社会の「公民的分野」等の授業で活用を計画している。

問 児童生徒が日常的に新聞に触れる機会を設けている学校ほど、「全国学力テスト」の点数が高い傾向にあることが、日本新聞協会の調査で明らかになった。調査は教育に新聞を活用する「NIE(教育に新聞を)」実施校を対象に、2019年の学力テストとの相関関係を分析、「週1回以上」実施の学校の平均正答率は全国平均と比べ、小学校で国語が4.8ポイント、算数は3.1ポイント高く、中学校も国語、数学でそれぞれ3.6ポイント、2.2ポイント上回った。よって、積極的に取り組むように求めておく。

答 教育委員会として各校長に「しっかりと取り組むように」と求める。

問 東日本大震災から11年と5日後の3月16日、福島県沖でマグニチュード7.3、最大震度6強の地震が発生しました。心からお見舞い申し上げます。今年に入って日向灘、和歌山県等々で地震が発生しています。専門家によれば南海トラフ巨大地震は、40年以内に80～90%の確率で発生すると言われていています。マグニチュード9.1と想定され、東日本大震災より1桁大きい甚大な被害が予測されています。

上牧町の第5次総合計画(後期基本計画)案においても「災害における被害の規模が大きくなればなるほど『公助』は限界に近づくことから、『自助』『共助』の取り組みを通じた地域との連携による防災力の向上が重要になる」と記されています。『共助』は各地域の自治会が軸となる為、食料などの備蓄も必要であり町の支援が必要であり、どのような施策を講じられるか伺います。

答 町は、地域防災力強化に向けて、備蓄備品の助成や防災士取得支援助成、防災無線機の配布を各自治会に行ってきた。今後においても助成金がいいのか物品がいいのか検討し支援を行っていきます。

防災について



ひがし 充洋

『共助』の充実で
安心な町づくり

ロシアのウクライナへの侵攻に抗議し、 撤退を強く求める決議

ロシアのウクライナへの侵攻に抗議し、 撤退を強く求める決議

2月24日に始まったロシアによるウクライナへの軍事侵攻は、明らかにウクライナの主権と領土の一体性を侵害し、武力行使を禁ずる国連憲章の重大な違反であり、国際秩序の根幹を揺るがすもので断じて容認できない。

ロシアのプーチン大統領は、今回の軍事侵攻に際し、核兵器の使用を示唆する発言を行っており、被爆国である日本国民として、核兵器の廃絶と世界恒久平和の実現を願う人々の思いを踏みにじるもので、強い憤りを覚える。

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻とプーチン大統領の発言に対して、厳重に抗議する。ロシアは即時にロシア軍による攻撃を停止し、ウクライナから完全撤退するよう求めるとともに関係国政府においては一日も早い平和的解決に向けた外交努力を行うことを強く求める。

令和4年3月4日

奈良県上牧町議会

令和4年3月2日開催の議会運営委員会で、牧浦議員からロシアによるウクライナへの軍事侵攻に対して議会としてできる対応を考えてはどうかの提案がありました。

協議の結果、議会運営委員会ではロシアの武力行使反対の決議文を議会に出すことを決定し、その後の議員懇談会で全議員賛成により令和4年3月4日の本会議に決議文を提出し採択しました。

NO
WAR
WAR

議 会 日 誌

1月

- 8日 町消防団出初式
- 11日 北葛城郡町議会議長会
- 12日 広報委員会
- 14日 上牧町総合計画等検証委員会
- 17日 議員懇談会
- 21日 議会運営委員会
- 25日 第1回臨時会



2月

- 3日 北葛城郡町議会議長会定期総会
- 14日 上牧町総合計画等審議会
- 16日 山辺・県北西部広域環境衛生組合議会
- 17日 上牧町学校適正化協議会
- 18日 葛城地区清掃事務組合議会
- 28日 静香苑環境施設組合議会

3月

- 2日 議員懇談会
議会運営委員会
- 4日 第1回定例会(初日)
広報委員会
- 7日 総務建設委員会
- 8日 文教厚生委員会
- 10日 予算特別委員会
- 11日 奈良県町村議会議長会定期総会
- 14日 予算特別委員会
- 15日 予算特別委員会
- 16日 予算特別委員会

- 22日 一般質問(5名)
- 23日 一般質問(5名)
- 24日 第1回定例会(最終日)
議員懇談会
上牧町学校適正化協議会
王寺周辺広域市町村圏議長会
西和7町連絡調整会議
町シルバー人材
センター理事会
- 28日



5月の臨時会は 5月11日開催予定

- ・第2回上牧町議会臨時会
令和4年5月11日(水)
午前10時から
- ・議会運営委員会
令和4年5月9日(月)
午前10時から

編 集 後 記

お問い合わせ ☎ 0745-76-2538
fax 0745-76-1003

▼令和4年度は本町の町制50周年を迎え行事・イベントが開催されます。皆さんとお祝いできる年にしていきたいと思います▼海外では平和を脅かす事態が発生していますが、そんな時だからこそ今一度一人ひとりが平和について考え、日々の暮らしに感謝する心が大切ではないでしょうか▼議員一同、引き続き安全・安心なまちづくりに努めてまいります。

広報委員会
委員長 竹之内 剛
副委員長 あずま初子
委員 遠山健太郎
委員 上村 哲也
委員 牧浦 秀俊
委員 康村 昌史
委員 石丸 典子